

【声に出して読む】 俳句 与謝蕪村 五

冬牡丹 老僧の眉 うごきけり

ふゆぼたん ろうそうのまゆ うごきけり

春風や 堤長うして 家遠し

はるかぜや つつみながうして いえとおし

目にかかる 時や椿の 垣根哉

めにかかる ときやつばきの かきねかな

霜の朝 開けたる鶴の 瘦やせ姿

しものあさ あけたるつるの やせすがた